

## 平成28年度 第1回 「宇都宮市民大学運営協議会」議事録

- 1 開催日時 平成28年4月21日(木) 午前10時30分～正午
- 2 開催場所 人材かがやきセンター 研修室(中央生涯学習センター5階)
- 3 出席者 委員 10名(別紙参照)  
事務局 11名(生涯学習課)  
大久保課長, 川俣課長補佐, 高田係長, 黒須総括  
藤田社会教育主事, 若林社会教育主事, 鈴木主任主事, 大畑主事  
矢野地域教育指導員, 毛塚地域教育指導員, 早乙女地域教育指導員

4 公開・非公開の別 公開

5 傍聴人 0人

### 6 会議次第

(1) 開会

(2) 挨拶

(3) 議題

① 平成27年度宇都宮市民大学事業報告について

② 平成27年度宇都宮市民大学収支決算について

③ 平成28年度宇都宮市民大学事業計画について

④ 平成28年度宇都宮市民大学収支予算について

(4) その他

(5) 閉会

7 会議資料 別添資料参考

### 8 議事の経過

(1) 開会

事務局) … それでは、ただいまより、平成28年度第1回宇都宮市民大学運営協議会を開会いたします。

まず、定足数についてご報告申し上げます。本日の出席委員は、10名となっており、出席委員は半数を超えておりますので、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第6条第2項の規定を満たしており、本日の会議は成立しておりますことをご報告いたします。

(2) 挨拶

岡田会長 ⇒ 委員の皆様には、年度初めのお忙しい中、平成28年度第1回宇都宮市民大学運営協議会にご出席いただき誠にありがとうございます。

市民大学についても新年度がスタートし、前期講座の開講に向けて、事務局と講座企画者が連携して準備を進めているところです。また、

前期講座の応募状況については、事務局から盛況であるとの報告を受けています。

さて、本日の議題は、平成27年度宇都宮市民大学事業報告・収支決算についてと、平成28年度宇都宮市民大学事業計画・収支予算について、であります。市民大学の益々の発展のため、忌憚のない御意見をいただきたいと思えます。

### (3) 議 題

事務局) … 議題に入りたいと存じますが、宇都宮市民大学運営協議会運営要領第5条第2項の規定により、会長が議事を進行することとなっておりますので、岡田会長、よろしく願いいたします。

岡田会長 ⇒ それでは、議事を進めて参りたいと存じますが、スムーズな議事進行ができますよう、委員の皆様の御協力をお願いいたします。

まず、議題①の平成27年度宇都宮市民大学事業報告についてと、②の平成27年度宇都宮市民大学収支決算については関連がありますので、一括して、事務局から説明をお願いします。

#### ① 平成27年度宇都宮市民大学事業報告について

#### ② 平成27年度宇都宮市民大学収支決算について

(発言の主旨)

御子貝委員 ⇒ 皆様方をはじめ多くの方の御協力があり、前期・後期ともに修了率が高いことは素晴らしいと思えます。

長谷川委員 ⇒ 各講座の定員は決まっていますが、別紙1の専門講座の1番「足元から宇都宮を考えよう」では定員が40名に対して41名の応募がありました。ししながら、実際の受講者数は37名となっています。抽選を行う基準についてお聞かせください。

事務局) … 1番「足元から宇都宮を考えよう」の講座につきましては、抽選は実施しておりません。キャンセルした方が4名いたので、受講者数は37名になりました。

抽選につきましては、講師の先生に相談したうえで、講義のみの講座は会場の定員である90名に設定し、館外学習やワークショップがある講座などについては、バスや館外学習の受け入れ先の都合がある

ため、受け入れ可能な最大の人数を定員としております。

岡田会長 ⇒ 選考委員会の際に、講義のみの講座で受講が多く見込まれる場合は、あらかじめ講師の先生と相談したうえで定員を設定すれば、より多くの方に受講していただくことができるかと思えます。

事務局) … 定員につきましては、講師の先生が講義をしやすい適正な人数で設定しておりますが、事務局としてもより多くの方に受講をしていただきたいと考えておりますので、多くの応募があった場合は、可能な限り受け入れるよう進めております。

小針委員 ⇒ 実際に予定より多くの受講希望があり、定員を増やした講座では、今まで講師の先生から、「受講者が多く大変だった」という話はなかったのでしょうか。

事務局) … 事務局にはそういった話は届いておりません。

岡田会長 ⇒ 最近の講座の受講者数は、定員にほぼ達していることが資料からも分かります。以前は、大学の企画講座はあまり人気がありませんでしたが、最近事務局のご協力のおかげもあり受講者が増え、少しずつ効果が上がっているように感じます。

島野委員 ⇒ 修了はどういった基準になっているのでしょうか。

事務局) … 4分の3以上の出席で修了になります。

岡田会長 ⇒ 公開講座は回数に含まれるのでしょうか。

事務局) … 公開講座も含まれます。

島野委員 ⇒ 修了証などは出しているのでしょうか。

事務局) … 最終日に修了の要件を満たしている方に修了証を交付しております。

川本委員 ⇒ 重複して受講している方の修了率はどのくらいでしょうか。

事務局) … 具体的な数を把握しておりませんので、お調べして、次回の運営協議会で報告いたします。

(議題①②については、全委員の承認を得て議決)

岡田会長 ⇒ ほかにご質問がないようでしたら、平成27年度宇都宮市民大学事業報告及び収支決算報告をご承認いただけますでしょうか。

次に、議題③の平成28年度宇都宮市民大学事業計画についてと、④の平成28年度宇都宮市民大学収支予算についても、関連がありますので、一括して、事務局から説明をお願いします。

③ 平成28年度宇都宮市民大学事業計画について

④ 平成28年度宇都宮市民大学収支予算について

饗庭委員 ⇒ 後期の公開講座や専門講座はいつ頃までに決まる予定でしょうか。

事務局) … 宇都宮大学との連携講座につきましては、6月を目安に進めていきたいと考えております。

また、事務局企画講座につきましては、現在2講座に絞っているところですが、5月中には講座を決定し、その後講師交渉を進め、7月中にはプログラムを確定させたいと考えております。広報紙への掲載は9月になるため、7月には決めたいと考えております。

岡田会長 ⇒ 前期講座の公開講座で、複数の講師のお名前が記載されていますが、この中のどなたが講師をされるのでしょうか。

事務局) … 記載されている全ての先生が、講師を務めます。

公開講座の前半部分は「おしゃれ」をテーマに百田先生が解説を行い、実技の補助を行うのが川津先生と信夫先生になります。そして後半部分は「音楽」をテーマに、阿久澤先生のピアノ演奏に合わせ、鎌田先生が歌われます。また受講者と一緒に歌うことも考えております。

高瀬委員 ⇒ 今年度の内容もバラエティに富んでおり、非常に楽しみです。

増田委員 ⇒ 予算は足りているのでしょうか。また、無理やり使い切っているということはないのでしょうか。余った予算を翌年度の事業に繰り越し

ていくというやり方もあるかと思いますが、いかがでしょうか。

事務局) … 予算の考え方ですが、宇都宮市では繰り越しが認められておらず、剰余金は清算し、市へ返納するという形になっております。

こういう状況を踏まえ、必要な紙や封筒などを購入し、翌年度の準備に努めていくという考えで執行しております。そのような中で、余るようなことがあれば、返納することになります。

現段階では、必要な準備物品の購入に充てているという状況であり、引き続き、このような考え方で実施していきたいと考えております。

鈴木委員 ⇒ 歴史ものなどは応募者が多いということで、今後もニーズに沿った企画をしていただければと思います。予算についても適正かと思いません。

島野委員 ⇒ 保険料については、講師とVスタッフだけ支出しているのでしょうか。参加者の保険はどのようになっていますか。

事務局) … 館外学習の際の保険料につきましては、受講者の方には別途ご負担していただいておりますので、資料には記載がございません。

岡田会長 ⇒ それでは、平成28年度宇都宮市民大学事業報告及び収支予算をご承認いただけますでしょうか。

(議題③④については、全委員の承認を得て議決し、資料から(案)を削除)

## 【その他について】

小針委員 ⇒ 学びを人数だけで判断するのはよろしくないと思っておりますが、たくさんの方が学びの機会に触れていることは、宇都宮市が生き生きとしている感じがします。人を集める努力というのは必要だと思います。その講座が良かったかどうかというのは、実際に受講しないと分からないので、より多くの市民の方に受講してもらえたということは、市民大学を知ってもらえる点でも、わかってもらえるという点でも、大きな成果だと思います。

もう1点、市民大学の使命として、生涯学習課長が仰っていた「上質でわくわくするような講座」を継続することがあります。このこと

は、非常に難しいことだと思っておりますが、このような場でいろいろな意見を出すことが重要だと思っております。

御子貝委員 ⇒ 委員の皆様はお忙しいとは思いますが、わずかな時間でも講座をご覧になっていただければ大変嬉しく思います。

岡田会長 ⇒ 市民大学の受講者は、大部分の方がリピーターとなって新たな分野を開拓していくことが多いと思っております。実際には、まだまだ多くの宇都宮の市民の方が、市民大学があることを知らない状況にあると思っております。事務局には、広報紙以外にも、より多くの市民の方に知っていただくための広報の方法についても考えていただきたいと思っております。

事務局) … 事務局から、5点報告及び連絡をいたします。

まず、以前からご指摘いただいております、より多くの方に市民大学を受講していただくため、抽選方法の一部見直しを行いました。抽選になった場合、昨年度申し込んで落選してしまった方を、続いて複数申し込んでいる方が一つの講座は受講できるよう配慮をし、その後抽選を行って受講者を決定するようにしました。

次に、Vスタッフの企画運営費につきまして、館外学習のある講座はVスタッフの館外学習にかかるバス代、保険料、入館料を支出しており、館外学習のない講座と運営費に差があるとの指摘を、Vスタッフより受けておりました。このため、実際にVスタッフにかかるバス代、保険料、入館料について、企画運営費とは別に負担していきたいと考えております。

この次に、委員の皆様マイナンバー提出のお願いになります。次回の運営協議会の際に、通知にてお知らせしますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

続きまして、委員の改正につきましては、委員の皆様の任期が平成28年8月31日までとなっております。今後の委嘱につきまして、個別に相談させていただきますのでよろしくお願いいたします。

最後になりますが、第2回運営協議会の開催日時は、8月上旬の開催を予定しております。詳細につきましては、別途ご案内を差し上げ

ますのでよろしくお願いいたします。

岡田会長 ⇒ 受講決定通知を送る際に、修了についての要件等の一文をいければ、受講者の方にもご理解いただけるのではないのでしょうか。

それでは、ほかにご意見等ないようですので、本日の議題は終了といたします。円滑な議事進行にご協力いただきありがとうございます。ありがとうございました。